

祝 第68回卒業式

黙々と問題に取り組む年明けの模試風景



は、フランスのファッションデザイナーであるココ・シャネルです。幼くして両親を亡くした彼女は、孤児院で孤独な日々

卒業おめでとうございます。輝かしい門出を心からお祝い申し上げます。短い間でしたが、先輩方と過ごしたこの二年間は私たちが後輩にとって、とても大きな経験になりました。部活動では、ある時には一緒に戦う仲間として、またある時には



生徒会新聞係 福満 天翔

卒業式お祝いの言葉

三年生の皆さん、「卒業おめでとう」といいます。卒業の今、「光陰矢の如し」という言葉を強く実感されているかもしれません。加治木高校での何気ない日常やかけがえのない思い出を胸に、新しい環境で頑張ってください。今回は後輩たちを代表して、生徒会本部新聞係の福満天翔さんに寄稿してもらいました。

三百十四名、巣立ちの日

ある偉人の言葉を紹介します。その偉人は、フランスのファッションデザイナーであるココ・シャネルです。幼くして両親を亡くした彼女は、孤児院で孤独な日々



センター試験での1コマ



担任の先生からの励ましのメッセージ

を過ごします。二十歳を過ぎます。二十歳の時に暇つぶしで制作した帽子のデザインが認められ、その道で生きていくという夢が実現しました。恋人がドイツ人将校であったため、第二次世界大戦中にスイスに亡命せざるを得ませんでした。し



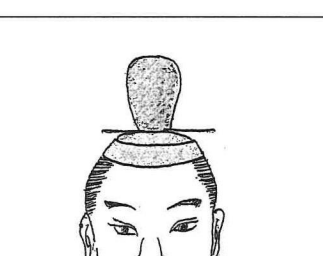
体育祭で見た「赤組」の力強い行進

「実際にどう生きたか」ということは大した問題ではないのです。どんな人生を夢に見たかということだけ。なぜって、夢はその人が死んだ後も生き続けるのですから。」



「関ヶ原の戦い」に参戦したと聞いたのですが、それは本当ですか？ 義：はい、そうなんです。西軍として戦いましたが、負けてしまいました…。

「さっそくですが、義弘さんは加治木とどんな関係があるんですか？ 義：実は私、今の加治木高校のあるところに慶長十二年（一六〇七年）に移城しまして、十二年間の加治木の土地で過ごしたのでした。」



島津義弘公

「関ヶ原の戦い」に参戦したと聞いたのですが、それは本当ですか？ 義：はい、そうなんです。西軍として戦いましたが、負けてしまいました…。

「さっそくですが、義弘さんは加治木とどんな関係があるんですか？ 義：実は私、今の加治木高校のあるところに慶長十二年（一六〇七年）に移城しまして、十二年間の加治木の土地で過ごしたのでした。」

「関ヶ原の戦い」に参戦したと聞いたのですが、それは本当ですか？ 義：はい、そうなんです。西軍として戦いましたが、負けてしまいました…。



▲護国神社（義弘居城跡の一部）



神社敷地 ▶ 担当クラスが毎日清掃

「関ヶ原の戦い」に参戦したと聞いたのですが、それは本当ですか？ 義：はい、そうなんです。西軍として戦いましたが、負けてしまいました…。

「関ヶ原の戦い」に参戦したと聞いたのですが、それは本当ですか？ 義：はい、そうなんです。西軍として戦いましたが、負けてしまいました…。

「関ヶ原の戦い」に参戦したと聞いたのですが、それは本当ですか？ 義：はい、そうなんです。西軍として戦いましたが、負けてしまいました…。



編集 加治木高校新聞委員会
印刷 吉屋印刷所

今回の注目記事	
特集 義弘公を知る…	1
龍門祭…	3
社会の動きについて…	4

特集 義弘を知る!!

「ひとよひとよにひとみごろ」「人並みにおこれや」はだれが考えたのか。語呂合わせのおかげで覚えやすい数字もある。円周率のように意味もなく並ぶ数字を記憶するのはなかなか大変である。電話番号や暗証番号でも、自分なりのイメージを持って頭に染み込ませている人がほとんどだろう。使用頻度や桁数でも定着度が変わってくる。

（松田拓也）

失敗からの教訓

も、今頑張つてほしい」と強く語ってくださいました。

分の失敗談について話された。高校時代、テニスに明け暮れて勉強に力を降さんは、大学卒業後、また M O A 自然農法

講話は大変参考になった。中には、先輩方に積極的に

質問する生徒もおり、中身の濃い龍門講座になった。

（前田璃子・石嶺 英）

加治木高校の図書室では、一年に二回J・O・Bを開催している。J・O・Bとは「Joy of Books」の略称で、その名の通り本に親しみをもってもらふ企画だ。加治木高校生だけでなく、

ータイムがはさまれており、PTAの方々が用意してくださったお茶やお菓子を味わいながら、周りの人たちと談笑することができる。

加高の自

れの紹介の後は、O・Bは、とても気軽にディスカッションタイムが設けられ、質疑応答に様々な種類の本に関わる事ができるとても良い機会になると思

味を深めることができる。う。普段本を読まないブックトークでは加治木という人も是非参加し高校の先生が、「私が出てみて、本に興味を持会った素敵な本たち」をつってもらいたい。

(中村さくら)

(中村さくら)

十月二十六日の紹介も聞くことができる。

です」と語ってくれた。普段自分では関わらないような本たちに出会い、自分の考え方や視野を広げることができる。

この経験を活かして、これからの加治木高校の読書活動をますます広げていって欲しい。

(中村さくら)



12月

初めてのスキー満喫

私たちは二年生は十二月八日から十一日まで、修学旅行へ行った。飛行機の離陸に歓声を上げて始まった四日間は、長野県志賀高原での一日半のスキー研修、群馬県での富岡製糸場見学、東京都内での東京研修など目白押しであった。思い出は数え切れないほどできたが、中でも印象的だったスキー研修をレポートする。

で落ちていってしまふのではないかと感じるほどである。實際滑ってみると、やはり下の方に比べてスピードが出やすく、よりブレーキがかけにくくなっていた。だが、午前中に学んだことを思い出しながに練習を重ねてコツをつかむと、皆恐怖心がなくなつたようである。夕食の時間になるまで時間が経つのを忘れて滑り続

に残るものとなつたと思ふ。

スキー研修を通して私たちはたくさんのお話を学び、得ることができた。鹿児島では体感したことのない雪の滑りやすさや寒さ、リフトや傾斜への恐怖感から、どうしても弱音を吐いてしまうこともあったが、生徒全員が最後まであきらめず取り組んだことは、まさ

進してしまったのである。そのため、リフ

りなどのハブニングも多々起っていた。しかし、たくさん練習を重ねることで皆上達していき、初めの頃はこわばっていた顔もどんどん笑顔になり、「ちゃんとストッパできた!」「さっきより長い距離に乗り込むところから悲鳴が上がり、半泣きの人まで見受けられた。リフトに乗り込むのはたやすいが、降りるのは難しい。降りられない人がいるとリフト全体を止められる。この時、降り口から遠く離れたところにいる人には、何が起きているのか全く分からないので、このまま動かないで、このまま動かなくなったら……」と

肉をたくさん使ったの

普段使うことのない筋

つである「堅忍不拔」の精神の表れだったのではな

ないだろうか。

修学旅行に行く前に学

年主任の大山先生がおつ

しゃっていたことを全員

が意識して行動したおかげで素晴らしい旅となつ

た。この修学旅行でクラ

スや学年の絆も深まり、

少しでも真の加治木高校

生に近づけたのではない

だろうか。

(岩崎由貴)

七〇年前の現実

今年の芸術鑑賞会は、十月十六日に加音ホールで、劇団自由人会による劇「知覧のさくら」であった。これは、「富屋食堂」を営む鳥濱トメさんと食堂にやってくる若い特攻兵達の物語だ。この作品は、七十年前に実際に起きたことをもとに作られた登場人物の心情や性格がリアルに描かれていた。

二時間の上演はあっという間で、ある一年生は「今ある生活への有り難さを感じさせられた」と日々の生活を振り返っていた。また二年生は一日遠足で知覧を訪れたときに学んだことと重なる部分があり、「当時の人々の、懸命に『今を生きた』



体 育 祭

九月十二日、第六十八回加治木高校体育祭が行われた。秋晴れの上天気に恵まれ、校庭には応援の声がさわやかに響いた。

今年の競技は、部活動で体力をつけている二年生の活躍が多くみられた。



今年、応援団長を務めさせたいただきました。応援団をしようと思つた理由は、今年と同じ中学だった人たちがたくさんメンバーにいて楽しそうだなと思つたからです。

体育祭を通じて

黄組団長 川畑 守護

僕は今年、黄組応援団長を務めさせていただき、生徒会長の中園君をはじめとする他の応援団員の皆さんと一緒に、たくさん楽しそうだなと思つたからです。

それと、昨年応援団をやらせていただいたときにおもしろそうだなと思つたからです。

団長として活動している間、一番感じたことは、周囲の人々からの支えです。

自分たちが作つた演舞は例年とは違つたもので、一部の先生や

と、それぞれが素晴らしい出来であった。また、今年も加高伝統の高校生体操はたくさんの保護者・地域の方の前で披露され、皆の素晴らしい動きで体育祭を盛り上げた。

こうして今年の体育祭は、競技の部優勝は二年生、応援の部優勝は三年生で幕を下ろした。

(鶴重光華)



今年、応援団長をして得たものはたくさんありました。仲間たちと出会えただけでなく、普段の生活でも少し気が引き締まつた気がします。今後もこの経験を生かしていきたいです。

貴方も私とアウフヘーベン!

紅組団長 川邊 峻介

今年の夏は十八回の夏のうち一番アツい夏でした。応援団を決める時期である七月の初めごろ、僕はすでに応援団になるう

と心に決めていました。受験勉強もしたいが応援団もしたい。末っ子で家で甘く育てられたせいも、僕は昔から「あれもこれも欲しい、やりたい!」と言つて行動する甘つた性格です。そのせいで、痛い目を見るようなこともありましたが、今回もその衝動のまま突っ走つてしまいました。しかし痛い目など見

文 化 祭

九月五・六日の二日間、わたつて、第六十八回文化祭が開催された。各クラス・各部活動が、それぞれの日頃の取り組みや練習の成果を十分に発



大勢の来客で賑わつた文化祭は、人々の心に加治木高校の新たな歴史のページとして刻まれ、大成功のうちに幕を閉じた。以下は、受賞クラスの文化祭関係のコメントである。(清水竜也)

文化部長 山川 健太

歴代の先輩方に胸を張つて見せられるような素敵な文化祭だった。あの日、体育館中に響き渡つた歓声、生徒の皆さんの幸せそうな笑顔を私はこの先決して忘れることはないだろう。ふと思ひ出す度に満ち足りた気持ちになる。文化祭を迎えるにあたり、本当にたくさんの方々からご協力をいただいた。運営側として多くの困難にぶつかることがあつたが、仲間がいるからこそ乗り越えられた。本当に感謝の気持ちがいっぱいだ。ありがとう。

最優秀賞

一年四組 宮田 真琳

私たち一年四組は、平和をテーマにして展示物を作成しました。造型班と資料班に分かれて展示物のイメージを計り、構想を練りました。初めはペットボトルの回収からでした。各自で家から少しずつ持ってきたり、近所のお店からいただいたりして集めました。ペットボトルを組み立て始めたら、進行が早く、みんな意見を出し合い、よい良い作品に仕上がるよう協力しました。文化祭当日、教室の飾り付けが終つた時のみんなの達成感は大きかったです。また、最優秀賞をいただくことができ、嬉しかったです。初めての文化祭に戸惑うことも多かったですが、舞台発表もとても楽しく鑑賞でき、クラスの間も深まつた最高の文化祭でした。

メッセージ賞

一年六組 井上 直人

今回の文化祭でメッセージ賞をいただきました。一年六組です。初めのうちはなかなか取り組んでもらえず、必要なペットボトルも集まらず本当に散々でしたが、焦りと緊張が出てきた一週間前にようやく統一感が出てきました。骨や筋肉をペットボトルで再現するのは、難しくつたのですが、試行錯誤を繰り返した末、作品ができたときは、とても嬉しかったです。本来、ペットボトル作品と共に3Dフェイスも展示する予定でしたが、私の計算違いで間に合いませんでした。とても悔しいです。このメッセージ賞は、クラス一人一人が諦めず頑張つた成果だと思ひます。六組のみんなには本当に感謝しています。ありがとう。

審査員特別賞

一年七組 米徳 優里恵

一年七組の展示のテーマは「トリックアート」でした。私たちはルビンの壺など有名な作品を四つ模倣して制作しました。模倣とはいえ、設計図があるわけではないので、どうすれば錯覚を起こせるのか分からず、試行錯誤の連続でした。特に、ドラム缶の絵は、配色だけで立体的に見えるために、何度も色を塗り重ねて完成させました。作業は班ごとに進めていったのですが、出来上がりを見て見ると、その予想以上の完成度の高さに驚きました。これは各クラスの一人一人が協力し合えた成果だと思ひます。文化祭として、充実した文化祭を創り上げてくれたクラスメイト・特に各班のリーダーには本当に感謝しています。

最優秀賞

二年七組 笹峰 佳奈

今年の文化祭では、舞台発表で最優秀賞をとることができました。私は文化祭係になったことがなかったため、初めは分からなかった。ただ、話し合ひから迷惑をかけたくなかつたので、あつたところをきく感じます。文化祭前の準備もとても充実していましたが、準備期間が短く、焦る部分もありましたが、みんなで作成させることができました。あつという間に終わつてしまひ、寂しい気持ちもありますが、とても楽しい時間でした。この最優秀賞は二

メッセージ賞

二年二組 有川 舞

私たちは今回の文化祭でメッセージ賞をいただきました。最初の頃はテーマは決まつたものの内容がなかなか決まらず、とても大変でした。特にテーマが倫理だったので、何を一番伝えたいかを考え、それをどのように劇で表現していくかを考えることにしました。試行錯誤していき中、クラスのみんなも積極的に参加してくるようになりました。

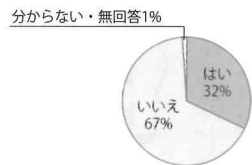
審査員特別賞

二年三組 松田 寧々

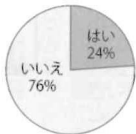
私たちは、『竹取物語』を基に、かぐや姫が月へ帰つたあとのことを想ひ、二年三組オリジナルの竹取物語を作り、劇にしました。着物の準備や牛車作りなど、衣装や小道具製作は大変でしたが、全員協力して手の込んだ物に仕上げるこ

出来ました。台本作りは、最初はなかなか進まずに投げ出したくなることもありました。しかし、企画係を中心とし、妥協することなく、最後まで根気強く作り上げました。時間があまらないうちの制作でしたが、歌や漫才を盛り込んだ、私たち全員が満足できる劇にすることができました。中村先生・西中村先生にも熱演していただきました。賞をいただけたときは、とても嬉しかったです。クラスの絆も深めることが出来ました。これからも、二年三組全員で、古典に親しんでいこうと思ひます!

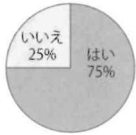
グラフ①
マイナンバー制度に関心がありますか？



グラフ②
個人情報をネット上(twitter, Facebook等)で公開していますか？



グラフ③
公開することに抵抗はありますか？
(公開している人のみ回答)



今年一月から施行されたマイナンバー制度だが親の保護下にある高校生世代はどれくらい理解しているのか。本校生徒にアンケート調査を行った結果、「関心がある」と答えたのは約3割にとどまり、理解以前の問題であることが分かった。制度のメリット・デメリットとしてについても、「知らない」「分からない」という回答が多く見られた。「知っている」と答えた人の把握内容は、右の表と左のグラフのとおりである。そこで今回は、マイナンバー制度の基本情報をまとめた。

マイナンバーとは「行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」に基づいて作られた制

度である。個人には十二桁の識別番号が指定され、今年から徴税、社会保険などで使われる。手続きの簡略化や人的ミスの減少などのメリットがある一方、この制度によってプライバシーが侵害される可能性を危惧する声も出ている。

では、マイナンバーの危険性はどのようなところにあるのか。マイナンバーを使っているアメリカでは、なりすまし被害がある。マイナンバーを使って個人情報報が聞き出され、クレジットカードが本人の知らぬ間に作られ、多額の借金を抱えているなどの被害が多い。一方日本では、マイナンバーと電話番号等の補助的な情報を組み合わせるとなりすましが行われる可能性があるが、その中の75%の生徒は、個人情報公開すること、に抵抗を感じながらも、「知人を見つかけやすく、自分の幅を上げられる」ということをもって知って

マイナンバー制度

Q. マイナンバー制度のメリット・デメリットで知っている内容は？
※末尾の○×△は、内容が合っているか否かを表しています。

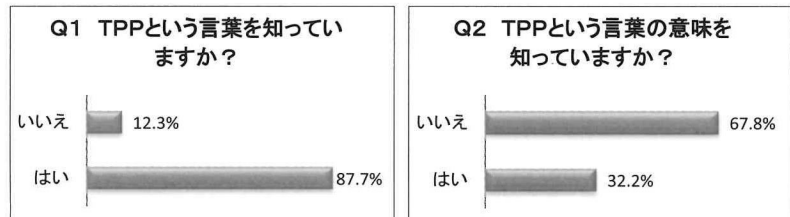
- メリット**
- ・行政においての手続きが簡単になる(○)
 - ・国民を整理しやすく納税や年金給付などで漏れない(○)
 - ・マイナンバー一つで様々なサービスが受けられる(○)
 - ・政府が個人情報を管理するため安全(△)
- デメリット**
- ・個人情報が流出しやすい(○)
 - ・マイナンバーのみで全ての個人情報が流出する(×)
 - ・マイナンバーを用いてのなりすまし詐欺が発生しかねない(○)
 - ・犯罪に巻き込まれやすい(△)

マイナンバーのみのため公開しているという。便利なツールではあるが、みだりに公開することによって犯罪に巻き込まれるケースが後を絶たないのも現実だ。個人情報公開を公開するときには危険にさらされる可能性がないかどうか予想し、安全な利用ができるように心がけたい。

(福吉桂太、上原愛花、石嶺 英)

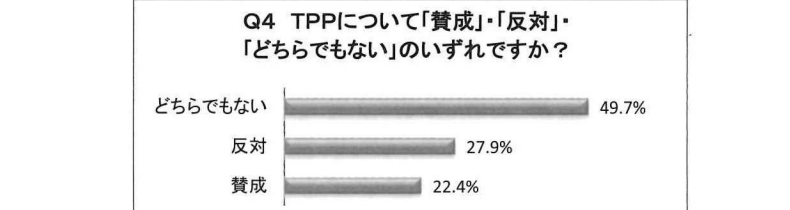
選挙権年齢引き下げ・問われる有権者の自覚!!

TPPとは、



Q3 TPPについて知っている内容を書いてください。

関税を撤廃する。
環太平洋パートナーシップ協定の略称。
など



Q4 その理由は何ですか？	
賛成	日本の高品質な農作物は世界で通用し、更なる、日本経済発展を期待。 貿易立国とも呼ばれているのに関税をなくさない他国に負け大変なことになる。 国内の物の売れ行きが下がるのはわかるが、グローバル化が進む中で他国との結びつきを強めるべきだから。
反対	地産地消すべき。日本の工業製品の水準はとて高く、関税がかかっているから、多く輸出されているから。 食料自給率がさらに低下しうから。貿易が止められたら一巻の終わりだから。 工業的にはよくても、海外の安い食料品が関税をかけられることなく日本へと入ってくれば、多少の安全性を犠牲にしても海外のものをかう風潮が強まり、結果として、第一次産業が衰退することが予想されるから。
どちらでもない	貿易の自由化が国同士のかわりを増やすことはいいと思うが、主要5項目以外にも守らなければいけないものがあるから。 社会情勢は変化していくもので、今の社会にあった方を選べばいいと思うから。 関税がなくなることで、日本国内の産業が心配だが、アメリカの圧力も無視できない。など

二〇一五年の十月、各十二ヶ国間でTPPが合意に至った。このまま、各国の議会で承認されれば施行されるそうだが、TPPが施行されることになれば、多くの輸出入品の関税が撤廃される。それにより、輸出で儲かる、海外のモノが安く手に入る、といったようなメリットが予想されている。しかし、日本産のモノが売れなくなる、食の安全基準が低下するなど、デメリットも多くみられる。

先日、本校の生徒を対象にTPPに関する認知度アンケートを実施したところ、驚くべき結果が出た。結果は、左のグラフのとおりだ。知っている人の中には、面白い意見も多くみられ、どれも参考になるものだった。

TPPは概要だけ聞けばメリットが大きいと思われるが、実際には、生活に大きな影響をもたらされる。TPPは、関税撤廃による輸入品の価格の下落、輸出で多く収入が得られる。大企業が儲かる。TPPは概要だけ聞けばメリットが大きいと思われるが、実際には、生活に大きな影響をもたらされる。TPPは、関税撤廃による輸入品の価格の下落、輸出で多く収入が得られる。大企業が儲かる。

今回の調査で、TPPの及ぼす影響やそれに対する認知度など、気にかかっていることが多く見つかった。その中には、今すぐ関係があるもの、しばらくしてから影響があるもの、新たな法律が制定されたり、新たな協定が結ばれたり、社会の変動が常につきまとい、確かに、今は、勉強や部活が忙し

く、テレビや新聞をあまり見る暇がなかったりする人もいた。それにより、買物などは親がしてくれて、ほとんどで直接的な関係もないかもしれない。だからといって、知らなくていいというわけではない。選挙権を獲得する年齢が十八歳に引き下げられた。それにより、高校三年生のことには、選挙に行くことのできる人が出てくる。それなのに、社会情勢を知らないとなると、どうやって候補者を選ぶのだろうか。適当に選んでしまつて、失敗するようでは、手遅れなのである。だから、常日頃から、社会に目をむけていかなければいけないだろう。今回の記事が、世の中に目を向けるきっかけになつてくれたらと思います。そして、毎回のことですが、新聞委員一人ひとりが取材・調査を重ね、一生懸命書き上げた指示によつてこの新聞が作られています。近頃の新聞委員へ一言、感想をいただくと嬉しいですよ。ご協力いただいた全体的みなさん、ありがとうございます。(鶴重 光葉)

環太平洋パートナーシップ協定または環太平洋経済連携協定の略称である。環太平洋地域の十二ヶ国(アメリカ、日本、カナダ、ブルネイ、チリ、マレーシア、メキシコ、オーストラリア、ニュージーランド、ペルー、シンガポール、ベトナム)による、経済の自由化を目的とし、幅広い分野で二十一世紀型の新しいルールを構築することを大きな目的としている。経済の自由化とは、モノの関税をなくし、サービス投資の自由化をすすめることである。これが施行されれば、生活に大きな影響をもたらされる。TPPは、関税撤廃による輸入品の価格の下落、輸出で多く収入が得られる。大企業が儲かる。TPPは概要だけ聞けばメリットが大きいと思われるが、実際には、生活に大きな影響をもたらされる。TPPは、関税撤廃による輸入品の価格の下落、輸出で多く収入が得られる。大企業が儲かる。

農業関係者や漁業関係者などの生産者からは、反対の意見が強くみられる。生産者にとっては、今までのより、価格を下げないことと外国のモノと競争できない状況になる。それにより、収入が減るなどして、苦しくなることが予想される。前記以外にも、デフレの引き金となる、企業が外国へと進出していく機会が増え、地方の衰退なども予想され、長期的にみれば、消費者にも問題が発生する。

今回の調査で、TPPの及ぼす影響やそれに対する認知度など、気にかかっていることが多く見つかった。その中には、今すぐ関係があるもの、しばらくしてから影響があるもの、新たな法律が制定されたり、新たな協定が結ばれたり、社会の変動が常につきまとい、確かに、今は、勉強や部活が忙し

編集後記



今回の加高新聞はいかがでしたか。最後まで読んでくださり、本当にありがとうございます。ここ加高木に縁のある島津義弘公についての記事など、より「加高木」のことを知っていただけたのではないかと思います。また、第四面では、TPPやマイナンバー制度といった私たち高校生にも関わりのある時事問題を取り上げました。十八歳から選挙権を得られるようになり、皆さんの中にはこの夏の選挙に行ける人も多くいます。今回の記事が、世の中に目を向けるきっかけになつてくれたらと思います。そして、毎回のことですが、新聞委員一人ひとりが取材・調査を重ね、一生懸命書き上げた指示によつてこの新聞が作られています。近頃の新聞委員へ一言、感想をいただくと嬉しいですよ。ご協力いただいた全体的みなさん、ありがとうございます。(鶴重 光葉)

新聞委員会	
二年八組	福吉 桂太
二年七組	久保 拓海
二年六組	清水 竜也
二年五組	鶴重 光葉
二年四組	上原 愛花
二年三組	中村 さくら
二年二組	岩崎 由貴
二年一組	松田 拓也
一年八組	浦 晴香
一年七組	小松 玲音
一年六組	黒羽子 理子
一年五組	中間 綾奈
一年四組	向吉 郁美
一年三組	播磨 祈路
一年二組	石嶺 英
一年一組	前田 璃子